

2021年10月、新規に1.5T(テスラ)超電導型MRI装置(SIGNA Voyager: シグナ ボイジャー)(GEヘルスケア社)を導入致しました。

SIGNA Voyagerは、次世代型MRI装置であり、寝台脱着式・AI技術が採用され、日本では初導入となります。

従来のMRI装置に比べて、ボア径(筒の中)が70cmと広く、検査の圧迫感が少なく、快適に検査を受けることができます。検査テーブル幅も53cmから56cmと30%広がったことで、患者さんは、より楽な姿勢で検査が可能です。

さらに、新たなAnterior Array Coilを採用しました。このCoilは非常に軽量で柔らかく、常に患者さんに密着したコイルセッティングが可能です。従来のコイルに比べて圧迫感が少なく、締め付ける痛みも軽減されており、快適に検査ができるようになりました。

これからも、高画質な画像の提供を目指して更に励んでゆきたいと思えます。



従来のコイルによるセッティング
固く締め付け感が強い



新しいコイルによるセッティング
軽くて柔らかく安心感があります



締め付けがなく
患者さんの負担軽減